

学校から つながる輪

子どもたちにホンモノを！
一中のスーパーアクティブな1年間には、
こんな方々が関わっています。
各分野で活躍している
国際的な外部講師や地域の方を招き、
継続的に交流を図っています。



留学生による授業と 揚琴演奏

台湾からの留学生が来校。陳彥新さん、
ファンミンさん、
黄敏さん、
鄧靖さん、
テンジンさん、
みうら なおやさん、
三浦直矢さんが、
ゲストティーチャーとして1年生の社会
科の授業を行いました。台湾の中学校
の時間割が8時間目までであること、フォ
トジェニックな観光地や食べ物話題な
ど、台湾の文化や魅力をクイズ形式で
楽しく紹介していました。また、伝統的な
民族楽器「揚琴」の奏者である龍紀佑
さんが演奏を披露。その美しい響きに
聴き入ったあとは、生徒たちが楽器に
触れ演奏を体験しました。龍さんは揚
琴を日本に広めたいという。

チャング奏者と 日韓太鼓共演

1組の和太鼓と韓国チャング奏者の
チョウギチョル
趙基哲さんが第8回中高生フェスティ
バルで共演しました。交流は今年で3
年目。韓国は3拍子、日本は2拍子と太
鼓のリズムに違いがあるものの、中学
生らしい力強さとチームワークをみご
とに表現していました。趙さんは「音楽
は日韓の架け橋になる。隣の国同士、ま
たその隣の国と分かち合うことで自分
を大事にできる。そして分かち合うこと
であなたたちも優しくなる。」と音楽を
通じた交流の大切さを教えてくれました。



ロンドン五輪日本代表の 「陸上教室」

パナソニック女子陸上競技部コーチ
の吉川美香さんが、持久走のコツを2・
3年生に指導しました。毎年生徒たち
に好評のこの教室。中学生「東京駅伝」
大会の代表に一中から過去最高の14
名が選考されるなど成果も上がって
います。吉川さんは「走ることは全てのス
ポーツの基本。自分の心との戦い。目
標に向かってチャレンジすることが大
事!」と話す。校内のロードレース大会で
優勝した3年生の菊池竜治さん、
まくち りゅうじ
岩崎
ちひろ
千紘さんは「腕の振り方、前方を見るこ
となど吉川さんの指導を活かせまし
た」と笑顔で話してくれました。



明治大学ハンドボール部との交流会

関東学生秋季1部リーグ戦で準優勝を果たした明治大学ハンドボール部から加藤良典監督と4名の選手が一中に來校。男女ハンドボール部の指導を行いました。明大ハンド部の指導は昨年引き続き2回目。久しぶりに会う子どもたちの成長に加藤監督も目を見張っていました。カウンターやクロスパスなど、連携プレーの指導もあり、楡井風矢さん・寺岡咲子さん男女両キャプテンは「いつもの練習と違って新鮮でとてもためになった」と充実した表情で話してくれました。



狛江のスーパーボランティア

長年、狛江の子どもたちのために、公民館で学習の指導などのボランティア活動を行ってきた有馬祐三さん。中学生「東京駅伝」大会の特別コーチとしても活動し、子どもたちの成長をいつも近くで見守っています。

「狭い狛江だからこそ、子どもたち一人一人と関わることができる。みんなが元気で素直に育っていけるように「狛江のスーパーボランティア」としてこれからも活動していきたい。」

地域の子どもたちへの思いを熱く語ってくれました。



有馬さんは、海外から来日した生徒に学習支援の活動を行っています。

はじめは数学の時間。「一番苦手な分野から始めるんだ!」と有馬さん。解けるかな??九九を暗唱して、かけ算の計算もしっかりできました!

次は国語の時間。有馬さんが持ってきた本を音読して、発音や漢字の読み方の学習をしました。

そして最後は、しりとりでの学習。たまご→ごま→まり→りす……あり→りか→かめら→らっきょう……楽しく日本語を覚えることができました。